

市長への提案 受付実績 提案・回答

令和8年1月から令和8年3月までに皆様からいただいた提案等は64件でした。

令和8年1月～令和8年3月受付分

区分	件数
観光産業	16件
都市基盤	9件
教育文化	3件
環境衛生	1件
情報通信	3件
職員・窓口	4件
福祉	12件
防災・安心	0件
まちづくり・住民協働	5件
その他	7件
提案・要望・苦情でないもの	4件
合計	64件

皆様からお寄せいただきました提案のうち、令和8年1月から3月までに文書で回答した案件を、個人情報の取扱いに十分留意した上でお知らせします。

ただし、企業等の営業活動、お礼や私的なもの、誹謗中傷、個人が特定できるものなど、公開することが適当でないと判断したものは除いています。

寄せられた皆様からの提案は、市長が目を通し、竹原市のより良いまちづくりに役立たせるようにしてまいります。

○観光産業

標題	観光客、宿泊客を増やすためのトップセールスについて
提案の趣旨	竹原の良さは自然の豊かさにあり、吉名から忠海までの海岸線は非常に美しく、近年はスナメリクジラも増えている。 こうした素晴らしい海岸線を有効活用し観光につなげるため、市としてトップセールスに取り組んでほしい。
回答	本市は、町並み保存地区、大久野島、瀬戸内海など、多彩で魅力的な観光資源を有しております。 ご提案の瀬戸内海の多島美、美しい海岸線や豊かな自然は、外国人観光客からも高い人気があり、外国人観光客の誘客促進に向けて、海外向けの観光プロモーションに加え、これらの観光資源を活かした魅力的な観光コンテンツの創出に取り組んでおります。 観光客の滞在時間の延長を図り、本市の観光消費額の増加につなげるためには、宿泊・飲食・体験といった各種サービスの充実が不可欠と考えており、いただいたご意見を参考にしながら、事業者誘致にも引き続き注力してまいります。

担当課	産業振興課
-----	-------

○都市基盤

標題	ピースリーホームバンブー総合公園の整備について
提案の趣旨	バンブー公園での除草剤散布の周知が不十分であり、知らずに子どもを遊ばせてしまうのではないかという不安の声が上がっている。LINE や現地掲示など確実に伝わる方法や、散布時の閉鎖対応など安全対策の強化を強く求める。また、ゴミやたばこ放置への対策と職員の指導徹底も必要である。
回答	<p>作業日程の周知については、公園内の掲示板とホームページ上での周知、LINE でお友達登録されている方へ通知をする予定です。ご意見をいただきましたように、公園内のトイレにも張り紙をして周知を行います。</p> <p>また、公園内のゴミやたばこのポイ捨てについては、掲示板等に啓発の張り紙を行っておりますが、残念ながらマナーを守られない利用者がおられます。引き続き、見やすい位置への啓発看板の増設なども検討してまいりたいと考えています。</p> <p>今後とも、市民の皆様は、快適で安心して利用いただける公園等の維持管理に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>
担当課	都市整備課

○教育文化

標題	西暦 2000 年生まれの成人式について
提案の趣旨	<p>西暦 2000 年生まれの方たちは、当時コロナウイルス蔓延の影響により、成人式が中止となり出席できていない。</p> <p>成人式を楽しみにしていた該当者と親御さんも含め、このままだとずっと竹原市へのしこりが残っていると思う。あらためて、当時の方達に機会を与えてほしい。</p>
回答	2000年生まれの方を対象とした成人式については、当初令和3年1月に開催する予定を、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響のため、8月に延期させていただきました。しかしながら、8月の開催を前に、新型コロナウイルス感染者数が全国的にも急増したことから、県境を越えての移動は最大限自粛が求められることとなり、再度の延期を含め、新成人の方

	<p>が安心して参加できる日を改めて調整するのは、非常に困難な状況にありました。</p> <p>このため、令和3年の成人式については、オンラインによる開催に変更し、市長のお祝いの言葉や、新成人誓いの言葉、新成人の皆様をお祝いする歌を配信するなど内容を当時として最大限工夫して実施させていただきました。</p> <p>今回、開催を望まれるお気持ちをうけ、検討したところではありますが、該当者との調整、運営体制の構築等を考慮しますと、当時の皆様を対象として市主催で式典等を開催することは、とても困難な状況であります。いただいた思いやご意見は、今後の式典の在り方を検討する上で貴重な声として参考にさせていただきながら、今後も、若い世代の皆さまの門出を応援できるよう努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>
担当課	文化生涯学習課

○福祉

標題	休日診療所の運営について
提案の趣旨	<p>診療を受けようとして市休日診療所へ電話したが、留守番電話につながり、その後も同様の状態が続いた。時間を空け再度電話した際には繋がったが、当該番号が話し中の場合は市役所へ転送され、休日は職員不在のため留守番電話となり、その録音内容は診療所では確認できない仕組みであるとの説明を受けた。</p> <p>もし、体調不良で不安な時に診療所へ電話した際、「話し中」で対応できないならば、「現在話し中のため後でおかけください」との対応ならまだしも、診療所が確認できない留守番電話へ転送される現状は適切でないと感じており、改善を求める。</p>
回答	<p>今回の件につきましては、体調が悪い中、ご迷惑及びご不快な思いをさせましたことを、まずもってお詫びいたします。</p> <p>休日診療所の電話回線22-7157については、同回線が使用中の場合、健康こども未来課の別回線に転送され、自動的に留守番電話に切り替わるような運用を行ってまいりました。</p> <p>ご意見いただいたように、現在の運用は、休日診療所の休診の誤解を招く状況等にもなりかねないものであり、今後は単独</p>

	回線に変更し、適切に運用してまいります。
担当課	健康こども未来課